

# 今年の抱負

令和四年

2022



勢いの良い「寅年」に向かって、皆様も抱負をお持ちであろうかと思ひます。今回は皆様と関わりの多いと思われる方に、今年の抱負を語っていただきました。ちなみに「抱負」とは、心の中に抱いている決意や計画などを指します。「抱」は「いただく」から「思う」に、「負」は負ける印象が強いですが「背負う」を意味します。今年も計画を立てて目標を達成できるよう、頑張りましょう。



## 地区体育祭などが実施できますように

つるせ台まちづくり協議会  
会長  
山本 昇一さん

令和4年が明け、以前の生活に戻る年となることを願っております。地域の皆さんには当協議会の活動に対し、ご理解ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、一昨年から新型コロナウイルスによる感染の拡大と収束が繰り返され、その間、感染の拡大防止策として緊急事態の宣言や感染防止等重点措置が適用されるなど、約1年半「人の動き」が制限される状況でありました。当協議会としても地域の皆さんの健康と安全を第一に考え、皆さんが楽しみにしていた鶴瀬西地区9町会合同での地区体育祭や、つるせ台まつり等を中止させていただきました。

しかしながら、一人ひとりの感染防止対策（マスクの着用、手指の消毒等）や、ワクチン接種の効果などにより、新型コロナウイルスの感染者数が激減している状況もあり、令和4年度においては種々のイベントや活動が再開できる可能性があることから、引き続き感染対策を行いながら実施できる状況になることを期待しております。

また、市制50周年を迎える年であり市主催の各種イベントの開催も企画されているようです。私は昨年度、富士見市町会長連合会の会長を仰せつかり、同連合会としても市のイベント等の企画には積極的に協力したいと考えております。ついては、地域の皆さんにもご協力をお願いし、市制50周年を盛り上げていきたいと思ひます。

結びに、地域の皆様のご多幸とご健勝を祈念し令和4年の抱負とさせていただきます。



## 自己研修に励みます

書道サークル小筆会  
代表  
春日 忻皓さん

私は当年に77歳の喜寿を迎えます。今から十余年前の私の現役サラリーマン当時は、脇目も振らず来る日も来る日も「ただ一筋に会社勤め」をくり返しました。思えば、今は死語になりつつある猛烈社員とか、熱血社員とかの1人であったかもしれません。やがて時は流れ定年を迎えますと認識に多少の変化が生じ、「健康」が第一になり、「脇目も振らず」会社勤めをしているときには見えなかったお隣、ご近所付き合いの大切さも感じるようになりました。加えて、「町会役員」という立場と、「家庭菜園」あるいは「ゴルフ、ちぎり絵、お習字、グラウンドゴルフ」などの趣味のサークルにも加わり、仲間と自身の健康に感謝し、今年も昨年同様の新年を迎えられたことに喜びを感じております。

新年度より小筆会からサークル代表を仰せつかり、その重責と自らの技量不足を痛感。よって自己研修に励むことはもちろん、サークル全体の更なる向上につながるよう体制作りにも配慮していきたいと考えています。

そして今、年頭にあたりこの決意を胸に一年が始まった次第であります。



## 体力づくりに努めたい

富士見市商工会女性部  
副部長  
星野 博子さん

今年も引き続き新型コロナウイルスに対する配慮が欠かせない日々が続いています。そんな中、今年の抱負は、健康で、元気な身体を維持していける体力を付けなければいけないと思ひました。普段からどこに行くにも車で移動、日ごろの仕事は机上で事務仕事。1日何歩歩いているのか、運動も何もせず、せいぜい老犬のお散歩を朝・晩合計20分程度で筋肉も衰え、体力も下降線、運動をする時間を生活の中に取り入れなくてはいけないと思ひながらも、なかなか実行に移せず去年も過ぎてしまいました。ここでスポーツを始めないと…。健康な肉体に健全な精神が宿ると聞き、心身共に健康を目指し、1日7時間以上睡眠をとる、週1回はスポーツジムに通う。そのためにこれまでの生活も見直しながら、1年後のスタイルに変化が表れていたら嬉しいです。

未だ、引き続きコロナや寒波の配慮も欠かせない毎日となりますが、今年こそ笑顔が広がる年になりますように。

## 笑顔で待っています

関沢児童館  
館長

大沼 佳子さん

私たちの関沢児童館は市内で最も歴史のある児童館です。若干レトロな雰囲気、昭和の時代から地域の子どもたちに親しまれてきました。

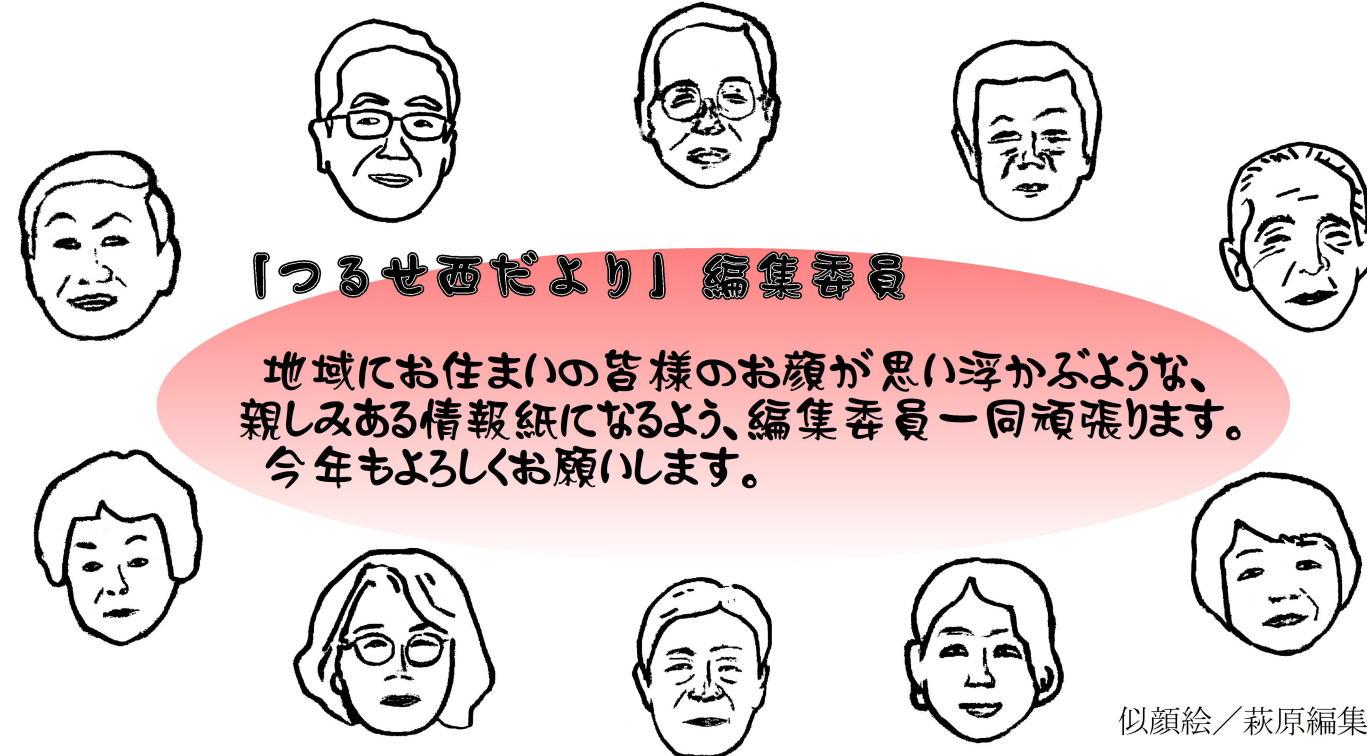
2021年は世界中で今まで経験した事のない事が起こりました。新型コロナウイルス感染症の流行です。児童館でも、子育て中のママ・遊び盛りの子どもたちにはさまざまなご苦勞がありましたね。

でも、やっと落ち着いてきて迎えた2022年。やっぱり“笑顔”でいたいものですね。そして児童館では、どなたでも楽しめる伝承遊びなど、大事に伝えていきたいと思ひています。

誰かの歌の歌詞に“笑顔が笑顔を連れてくる”とあります。笑顔で皆さんをお待ちしています！



室内遊具で楽しく遊ぶ



## 「つるせ西だより」編集委員

地域にお住まいの皆様のお顔が思い浮かぶような、親しみある情報紙になるよう、編集委員一同頑張ります。今年もよろしくお願ひします。

似顔絵/萩原編集委員

